

平成25年6月

◎ 道路整備方針の第定に何けて、住民主体の協議を重ねてきまとた。

住民により、下記へとうり十為議の会が開かれました。

0 かさまち者 【11回開催】

o かけまちき委員会【16回開催】

o t热議会役員会【4回開催】

○ 協議会全体会【4回開催】

取25年3月.協議会から市へ「整備方針」が提察され

たは門前通りの整備給が決定しました

整備



- ・歩行者に配慮した道路にするため、歩道幅は広幅に車道を5mに。
- ・歩き易さに配慮した対目水水生カラーアスファルト舗装に
- ・土世場産材を活用した後の影石舗装
- · セニター ラインか無い対面通行
- ・催事イベントを考慮した重道と歩道の段差が無い道路

- ·景観上配慮し大車上的、照明灯を設置。
- ・既存歩道のレンがを交差点などに再利用。

スケジュール

方

平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H26年度~
道路整備事業				- 9	高橋町				高橋町		高橋町	・大町	大町、荒町
門前通川整備推進協議会			第1回 6/14 開催			-	全80	回程度	開催			-	
(かさまち考)				・雰囲気	づくり、	ポケットバークの整備、先進地視察、災害の				災害時	対策など	の協議)	

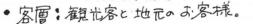
『空間のまちと通りのこれからをみんなで考える合う (通称:かさまち考) メンバー募集

今年度も、かさまち考」を開催します。随時、参加を受け付けておりますので、住民の 皆様の勿数ので参加をお待ちにております。

今せる聞(に聞けない) 店のルーツと屋号

おもりきて間いてみました

- 愈煤:明治35年頃
- 店主 0氏名:深作善也
- ・スタッフ 構成: 支婦
- •屋号の由来:明治35年頃 に今のような食が食店となり、 それ以前は恋人宿では 屋号1=211ではミエ戸時代



- ・営業内容: さば、うどん、丼もの、そばいなり、他
- ・店主の想は、先代から受け継いだ、昔なからの味を 大切にて、お客様に食べていただけたらと思います。
- (他に)店内には、食事の待ち時間にもしまっとして いただけるように四季ありありの日本画を展示 しており、アットホームな雰囲気になっております。



- 創業: 明治20年
- 店主の氏. コ・山口欽也
- •スタッフ構成: 夫婦
- 岗紫内容: 竹製品 陶器 雜貨
- 屋号の由来: 先先代(山口圧を追か)が笠間が原 (旧土原村小原)の松屋(笠間藩御用商人) の出で現在地に店を開き店名も松屋とした。
- 客層: 地元の方々.神社参拝近隣の客.
- ・店主の想い:竹製品は輸入製品が多くなって いるなか、日本製や地元の手造り商品を 仕入れることが難しく苦労しています。 めすりらしい商品を捕えようと心掛けて 努力していますが、なかなか大変です。 そのような状況のなかでも、昔ながらの 芸物雑信屋で通していまたいと思いいます。

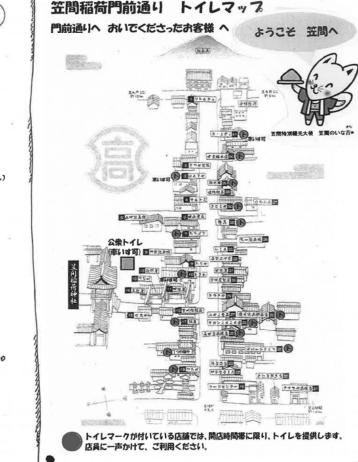
門前通りには公共のトイレがなく 観光客からな来トイレはどこですか。と 季ねられることかりりいとの声

そこで "かさまち老委員会では門前通り の各店舗へ観光客にトルの提供をお願い いたしました。

門前通りでトイレマップを配布 してありますので、ぜひご利用 下さい。

使用する観光客にトイレタイムを楽しんで 頂防的明治、大正、昭和の門前通り





発行者:笠間稲荷門前通り整備推進協議会

連絡先:笠間稲荷門前通り整備推進協議会事務局(笠間市都市建設部まちづくり推進課) 電話:0296-77-1101(内線 508) E-mail:machizukuri@city.kasama.lg.jp

笠間稲荷門前通り整備イメージ

